



報道関係各位

2022年7月7日
Airbnb Inc.

Airbnb、周囲に迷惑をかけるようなパーティー利用の禁止を成文化

世界最大級の旅行コミュニティプラットフォームのAirbnb(本社:米国カリフォルニア州サンフランシスコ、以下:Airbnb、日本語名:エアビーアンドビー)は、一時的にルール化していた周囲に迷惑をかけるようなパーティーの開催目的での利用禁止を世界規模で恒常的に継続することにし、この度成文化いたしました。

- 2020年8月に発表していた「世界中のAirbnbに掲載されているリスティング(宿泊施設)でのすべてのパーティーとイベントの一時的禁止」をこの度成文化し、恒常的に継続
- 最近の一時的な禁止によって、周囲に迷惑をかけるようなパーティーの問題報告率が世界的に44%低下、すでに効果的であることが判明
- 17人以上を快適に収容できるリスティングでの上限を撤廃
- ゲストがルール違反を行った場合、引き続きアカウントの停止やAirbnbからの退会措置などの措置対象に

Airbnbでは、当社が事業を展開する上で近隣コミュニティは、当社プラットフォームを活用するホストやゲストのみならず同様に極めて大切な存在と考えています。圧倒的多数のホストは自らの家を責任もって運営し、また同時に大多数のゲストもご自身の自宅と同じように大事にリスティングに宿泊してくださっていると考えます。

一方で当社は、非常に稀ではありますが、責任もってリスティングを運営していないホストや許可されていないパーティーを実施するゲストへの対応に注力するため、2020年8月に[Airbnbに掲載されているリスティングにおいて全てのパーティーとイベントを一時的に禁止](#)(英語)、当時は「追って通知があるまで」有効とすることを発表していました。

一時的な禁止が効果的であることが明らかであったことから、この度、周囲に迷惑をかけるようなパーティーの禁止を当社方針として正式に成文化

過去の経緯について

当社では以前まで、ホストに最善の判断を任せており、ご自身の家や近隣に対し適切と判断すれば、パーティーを承認することを許可していました。しかし2019年後半、「オープンなパーティー」(ソーシャルメディア等で広く告知されたパーティー等)と、近所への迷惑行為に発展する「慢性的なパーティーハウス」の両方を禁止する措置を強化しました。またさらに、何か困ったことが発生した際には、近隣住民がAirbnbに連絡がすぐにできる連絡手段として、日本を含む多くの地域で「[近隣コミュニティサポート窓口](#)」を立ち上げ、これによってパーティーハウスの禁止をさらに強めることができました。



一方で世界では、新型コロナウイルスの蔓延拡大に際し、多くのバーやクラブが閉店、または人数制限をするにつれて、Airbnb等で借りた家でパーティーをする人が見られるようになりました。これは、無許可で破壊的な性質を伴い、感染を拡大させるリスクのあることから大きな懸念を生じていました。そのため、当社は世界的にコミュニティに対して「公衆衛生の最善の利益」のためにパーティー利用の禁止を発表していました。

そして[パーティー利用の禁止](#)は、公衆衛生対策の目的以上のものとして、当社のホストのみならずコミュニティをサポートするための基盤となるコミュニティポリシーに発展しました。

一時的な導入後、効果が明らかに

2020年8月の周囲に迷惑をかけるようなパーティー禁止ポリシーの導入後は、対前年比でもパーティーに関する問題報告率が44%低下するなど、直接的な相関関係に確信を持つことができました。このパーティー禁止ポリシーはホストコミュニティからも高評価を受けており、コミュニティリーダーや政策立案者からポジティブなフィードバックを得ています。それにより、この禁止ポリシーを成文化するタイミングであると判断しました。

成文化した施策を今後、どのように機能させるか

「オープンなパーティー」を含む周囲に迷惑をかけるようなパーティーやイベントの利用は引き続き禁止されます。「パーティーハウス」の物件も引き続き厳しく禁止されます。

2020年夏に発表した一時的なパーティー利用の禁止ポリシーでは、16人までの利用制限にも触れていました。これは、新型コロナウイルスワクチンが導入される以前に、大規模集会等などによる感染への懸念が主な理由でした。今回、当社では更新したポリシーの一環として、また17人以上を快適に収容できるリスティングを持つ多くのホストのみならずからのフィードバックに基づいて、この上限を撤廃することにいたします。

最近発表した「[2022年夏季アップグレード](#)」では、ヨーロッパの古城から米国のブドウ園、カリブ海の大きなビーチフロントの別荘まで、17人以上を快適かつ安全に収容できるいくつかのタイプの大きな家をハイライトする「Airbnb検索カテゴリ」を紹介しています。このような素晴らしい宿泊施設は、多世代での家族旅行や大規模なグループをお迎えするのにちょうどよく、人数制限の撤廃によりこうしたホストのみならずは、周囲に迷惑をかけるようなパーティー禁止に準拠しながらも責任を持ってご自宅のスペースを利用していただけようになります。この決定は、グローバルなホストコミュニティの長年の信頼できるメンバーからのフィードバックに基づいて行われたものであり、今後数か月以内に有効になります。

今回のポリシーでは、ゲストがこうしたルール違反を行った場合、これまで同様にアカウントの停止やAirbnbからの退会措置などの措置などの対象になります。2021年には当社のパーティー禁止に違反したことによって6,600人を超えるゲストがAirbnbから利用を停止されており、当社は「[ホストのためのAirCover*](#)」を介して、物的損害からホストをサポートするよう努めています。（*日本国内のホストは[日本ホスト保険](#)が適用）

また、新設された[Airbnb Trust & Safety Advisory Coalition](#)（英語）のメンバーからの意見を取り入れて更新されたポリシーを作成しています。パートナー、ホスト、コミュニティリーダー、政策立案者などからのフィードバックに基づいて、ポリシーの強化に引き続き取り組んでいきます。



周囲に迷惑をかけるような当事者に対峙するための当社の継続的な取り組み
当社の各種ポリシーを強固にしていくには、強力な対応策が必要となります。近年、無許可のパーティーや慢性的なパーティハウスを阻止するために、可能な限り多くのパーティー対策を導入してきました。

これらには[パーティー開催目的の予約防止](#)（英語）のほか、日本でも導入済みであるAirbnbで予約中のホストやゲストが万が一、危機的状況や緊急事態に陥った時のための[Airbnb緊急サポート窓口](#)、Airbnbのリステイングの近隣からの苦情等に迅速・的確に対応するための[近隣コミュニティサポート窓口](#)、などが含まれます。

今回の新しい「周囲に迷惑をかけるようなパーティー利用の禁止」の長期的な方針は、引き続きコミュニティの安全を促進し、サポートを行っていくために制定いたしました。パーティーに関するコミュニティポリシーを補完する取り組みについて、今後数週間から数か月以内に最新情報を共有する予定です。

< Airbnb (エアビーアンドビー) について >

Airbnbのコミュニティは、2人のホストがサンフランシスコの自宅に3人のゲストを迎えた2007年に生まれ、以来、ホスト数は400万人に増え、世界中のほぼすべての国と地域にわたる都市で、10億人を超えるゲストをお迎えしてきました。Airbnbのホストは、今日もまたオリジナリティあふれる滞在とユニークな体験を提供しており、ゲストが心のつながりと居心地の良さとともに世界を体験することを可能にしています。

※「Airbnb」「エアビーアンドビー」「エアビー」の各名称およびロゴはAirbnb Inc.の登録商標です。